

高槻山



高槻勤労者山岳会

2022年 11月

第403号

やまびこ

柴田武徳

1964年のオリンピックの年に新幹線が開通した。そして東名高速道路が全通したのが1970年頃であったと思う。その20歳の頃の夏に、いきなり北アルプスの唐松岳に連れて行ってもらった。これが本格的な山登りの初体験だった。

当時、大阪から新幹線を利用できる東京を除いて信州など遠方に行く時は夜行列車でいくのが当たり前だった。当時の国鉄は日本中で多数の特急や急行の夜行列車を走らせていた。寝台車は贅沢で座席車を利用する人が大半だった。山に行くにしても、スキーに行くにしても、2人ずつ向かい合うボックス席の下の床に新聞紙を敷いてまで譲り合いながら横になるという苦勞をしながらの列車の旅だった。一方自家用車の方は、高速道路も普及途上でまだ車で山登りに行ける状況ではなかった。

あれから半世紀が過ぎ、当然日本の交通事情は大きく変わった。新幹線が北は北海道から南は九州まで開通し、高速道路網は日本全国に張り巡らされるようになった。その上飛行機も手軽に利用できるようになり遠距離移動が素早くできるようになった。その反面、地方のJR線やそれに繋がるバス路線はすたれ廃線も相次いでいる。富士山や尾瀬など、さばき切れない程の人が押し寄せる所は別だが、登山口までのアプローチでは公共交通機関を利用するよりは自家用車を利用するの方がはるかに上回っているのが実情である。自家用車利用の方が買い物をするにも休憩や食事をするにも、さらには時間的にも利便性が高い。しかも複数人で利用すると交通費も安価にすむ。

このような状況下でも、私はどちらかというと自家用車を利用するよりも公共交通機関を利用している方だと思う。理由の第一は自家用車ではお酒が飲めないこと。第二は私自身が高速道路での運転を苦手としているためである。苦手というのは高速道路で1時間も運転をすると強烈な睡魔に襲われるのである。第三は公共交通機関を利用する方が景観が豊かであり、人との触れ合いの機会が多いことである。

四国の大歩危小歩危を鉄道から眺めるとはっとするほど車との違いがある。アルプス登山によく利用する中央自動車。豊橋から飯田線経由で伊那地方へ入れば連続の秘境駅地帯を楽しませてくれる。高速道路を走っていると遠くの景色は確かに場所によって違いはあるが、都会地の光景、山間部の光景、地方の街並み景色、サービスエリアの光景どれもとっても代り映えがしない。今はカーナビが普及しているので道を尋ねる機会もない。サービスエリアで買い物をして店員さんとの会話もない。その点公共交通機関を利用すると、列車に乗るにしても、バスを利用するにも、買い物をするにしても常に人に尋ねたりすることが多い。駅の出口で一瞬立ち止まっていると〇〇行きのバス乗り場はあちらですよと教えてくれる。さびれた売店でもあれば時間を持て余し気味の店員さんから色々と教えてもらえる。山登りという目的を達成すだけなら車の方が手軽で便利だが、公共交通機関を利用した時に得られる旅情という味わいもいいものである。

第四回運営委員議事録

- 日時 2022年11月7日(月) 午後6~8時
- 会場 クロスパル(交流センター)401号室(4階)
- 参加者 楠見・柴田・中島・野崎・廣川・藤井(貴)・三鍋
- 司会(柴田) 記録(中島)

1. 議題

(1) 報告事項

①山行部(山行企画・自然保護・研修部門)

- ・山行実績: 10月はバスハイクがあったので参加実数は30名中19名と多かった。
- ・山行計画について: 12月~2月の山行計画表に基づき報告、別紙資料参照。
- ・研修報告: 山行時、新人さんに読図の声掛けを実施。府連リモート講座の案内を出す。
- ・清掃ハイキング: 12月11日(日)清掃後、テントの張り方の講習、納山祭を行う。

納山祭は山行部の主催とする。

清掃時の鎌、火ばさみなど藤井さんが預かる。車提供者には¥500+駐車場代を支払う。

- ・バスハイク: 13名の参加。欠席5名。多くの申し込みがあったので今後に期待できる。

②広報部(広報・会員・事務局・財政部門)

- ・広報部会の報告

会報403号 編集・三鍋 やまびこ・柴田 原稿締め切り・11/19 印刷・11/26

HP: ホームページで山行報告が一部消えている。2019年から2021年分について確認して該当の方は再送して下さい。

山行計画の連絡先などアップしない。問い合わせは楠見にメールが届く為対応している。

会員: 11月、3名(山田さん、北村さん、細川さん)の入会があった。1名は紹介、2名はホームページを見て。

労山リーフレット: 運営委員会にて配布。清掃ハイキング時に配布する。

財政: 財政部門会議の報告(10/25開催)があった。10月度財政部会行事等・実施報告書参照。

財政シミュレーション資料⇒清掃委託金などの見直しで2030年度末に従来よりも資金余裕が見込まれるようになった。

運営委員会などへの会議出席の交通費の確認: 1/10に支払い予定

③遭対基金について: 山田さん、北村さん、3口ずつ手続き済

(2) 協議事項

①山行部

- ・鍋開きについて: 1月9日(月)太閤道約3時間、7km 昼: 会食 一人¥1,000
足りない分は会から補助(一人¥1,500程度)
- ・2023年度の新人教育
 - ・初級登山学校は開かない。
 - ・清掃の後などでテーピング、ロープワークなどの講習会を開く。

- ・山行部、LLの山行時に読図などの指導をする。
- ・山と溪谷の読図、ロープワークの本を5冊（1,200円/1冊）購入し、6ヶ月間貸与する。

②広報部

③運営委員会の次期体制について

- ・全員が必ずどこかの部に所属してもらう。総会委任状に所属項目を入れる。

④特別基金「遭難対策基金」検討委員会

第2回特別基金「遭難対策基金」検討委員会：12/13 午前10～12

構成メンバー：角野、柴田、篠原（良）、三鍋、楠見

(3) 府連関係

①理事会について

毎月第4木曜日開催。休日の場合は1週間前倒。輪番制の再提案。

10/27 楠見より：午後8時に終了したため、浜田理事にメモで発言していただいた。

11/24（柴田）、12/22（藤井）、1/26（柴田）、2/16（柴田）、3月は総会の為、開催しない。

②組織部

9/8 午後7時～組織部会開催（リアルとズーム併用会議）；ズーム会議に参加（楠見）

10/27 理事会のレジメおよび府連ニュース11月号を参照。

③府連総会

3月5日（日）会場：国労会館

(4) 全国連盟

- ・ハイキングABC第5版 ⇒35冊を購入した。計9,000円
総会の議案書に同封して発送することとなった。
- ・労山リーフレット：リーフレットにQRコードを入れる。
柴田さん作成、広報部で印刷貼り付け。

(5) 今後の日程と予定について

・運営委員会

第五回 1月10日（火） 午後6～8時 会場：クロスパル（ ）

司会（柴田） 記録（野崎）

・全会員交流会

2023年2月23日（木） 午前9～12時 会場：クロスパル（ ）

司会（柴田） 記録（廣川）（ ）

・議案書印刷と総会に向けた打ち合わせ

2023年3月6日（月） 午後3～6時

・第55回定期総会

3月21日（祝・火） 午後1時30分～5時

議長（三鍋） 副議長（ ） 書記（藤井）（ ）

総会後の懇親会について

午後5～6時 飲み物他用意：会員部の予算から出す。

行事等・実施報告書

| | |
|-----------|--|
| 行事名 | 10 月度 財政部会 |
| 実施日・時間・場所 | 2022 年 10 月 25 日 (火) 13:00~15:00 クロスパル 402 会議室 |
| 出席者 (敬称略) | 堀家 楠見、佐々木、柴田 (記) 柴田 |

◆2022 年度財政部門の体制

メンバー：堀家、楠見、角野、柴田／監事：佐々木

(議事内容)

1. 収支報告 (出納帳) 確認 (2022.3.1~10.21)

① 残金確認

1) 年度初期 3/1 時点手元現金 12,090 円を確認

2) 10/21 時点手元現金 6,411 円を確認

② 3/29、広報部 (広、会) へ 3 万円、山行部 (山、自、研) 藤井部長へ 14 万円配布。

③ 府連納付金が 120 円/1 人安くなり、3,600 円×人数+3,600 円で 64,800 円を納めた。

④ 寄付に対しては、事務局より受領書を発行し控えを保管、収入の根拠とする。10/25 より。

⑤ 専門部の出納帳は監事による監査対象外とし、財政部門が監査する。

⑥ 用語について、「寄付金」の科目は「収入」とし、摘要は「寄付」とする。

⑦ 受取利子は、実質上手元資金に変動がないため出納帳上からは省く。

⑧ 預入れ頻度が多い。業務軽減のため手元保有額の目途を 2 万円程度に引き上げる。

2. 通帳管理および残高確認

従来、日常資金と長期保管資金 (予備積立金、遭難対策基金) とをゆうちょ銀行の 2 口座で混用使用していたが、用途別に分離し長期保管資金分の口座は通帳と印鑑を別人管理化した。

| 銀行名 | 口座番号 | 従来用途 | 新用途 | 残高(円) | 通帳保管 | |
|------|-------------------|------------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 三井住友 | 高槻 6729701 普通 | ニフティ引落 | ニフティ引落 | 9,218 | 楠見 | |
| ゆうちょ | 14190-56626041 普通 | 日常資金、予備積立金 | 日常資金、送金 | 272,756 | 楠見 | |
| ゆうちょ | 14330-44351831 | 普通 | 遭難対策基金、送金 | 予備積立金 | 884,642 | 楠見⇒ 柴田 |
| | | 定額 | ----- | 遭難対策基金 | 1,000,000 | |

※ ゆうちょ 14190-56626041 口座の残高には野崎委員へ渡す遭対基金 2,700 円が含まれている。

3. 清掃ハイク業務委託契約書 (382,800 円) の写しを確認。高槻労山は契約金の 1/3 を受領。

4. 府連納付金

各会の 11 月末日組織数報告日が 12/16 に迫っている。府連組織部からは各会で十分話し合せて報告してくださいとの要請より、財政部門内で意見交換をした。最終決定は 11 月 7 日の運営委員会にゆだねる。

5. 特別基金「遭難対策基金」検討委員会用財政シミュレーション資料について

「遭難対策基金」100 万円の使途検討の基礎資料となる財政シミュレーション資料を作成。

2021 年の会費半減検討時の財政シミュレーションでの 2030 年年度末資金は 199,953 円であった。これに対し清掃委託金、府連納付金実態等での見直しで、同上年度末資金は 1,085,512 円に、さらに 2021 年度収支報告書実績による見直しをしても、同上年度末資金は 814,398 円となり、従来よりも資金余裕が見込まれるようになった。

6. 継続課題事項

(1) 監査日程について (2)次年度体制について (3)財政業務の簡素化について

以上

第4回山行部会議 11/7（月）報告書

1. 開催日時・場所・2022年11月7日（月）17時～18時 クロスパル第一会議室
2. 参加者 中島 野崎 廣川 藤井（貴） 堀家 敬称略
3. 議題

① 1月9日（月）鍋開き山行の行先の決定

詳しくは 別紙 <2023年1月9日（月）鍋開き山行のお誘い>参照

② 山行部 山行企画1月～3月の決定と案内

5件の山行申込 お待ちしています<リーダーが変更の場合もあります>

1/28（土）L川本：高尾山

2/11（土）L中島：愛宕山竜ヶ岳

2/18（土）L藤井：高見山

3/18（土）L廣川：金勝アルプス

3/4（土）L野崎：中山連山縦走 別紙<10月～12月山行部企画の山行>参照

③ 12月11日（日）清掃ハイク案内書作成⇒廣川 研修内容の準備⇒野崎

清掃道具・保管テントの点検のための運び出し⇒堀家

清掃後のテント点検の準備⇒堀家・三宅 今後の清掃道具の保管⇒藤井

今後 車提供者へ車提供代500円をその都度支払うことになった

④ 研修として府連行事 の案内 新入会者に受講の声掛け

<12月7日 大阪労山山の教室 冬山の気象 リモート講座があります>

⑤ その他

*清掃後 納山祭のお菓子の準備をします

*新入会者への今後の初級登山教室の在り方について意見交換した

<特に初級登山教室のカリキュラムはしないので>

*山行部で読図山行を企画する *山行中に読図アドバイスをする

*入会時にお渡しした ハイキングABCの基礎知識を 各自少しでも理解していただく

*清掃後公民館で テーピング講習などをする

*山と溪谷2011.5月号《雑誌の内容 登山の三大技術<読図・ロープワーク・観天望気>》を

山行部で購入 新入会員に貸与し 少しでも技術を深めてもらう

(報告事項)

府連自然保護部会 10/13 11/10 zoom会議 藤井 参加しました

11/12 全国自然保護集会 zoom会議での参加可能の案内がありました(申込みは府連澤村さんへ)

*山行部 部員の皆様へ

第5回 山行部 部会は2023年1月10日（火）17:00～18:00 クロスパルで開催予定です

ご都合よろしければ出席よろしくお願ひいたします

ご意見 お聞かせください

以上（記. 藤井）

| 2022年9～10月山行実績 | | | | | |
|----------------|-----------------------|-------|------------------------|-----|-------------|
| NO | 山行月日 | 種別 | 山名 | CL | 参加数 |
| 153 | 9月3日 | 個人 | 摩耶山 | 柴田 | 1 |
| 154 | 9月3日 | 里山H | 比良比叡トレイル⑤ | 佐々木 | 4 |
| 155 | 9月4日 | 山行部 | 清掃ハイク | 廣川 | 13 |
| 156 | 9月5日 | LL | 大文字山 | 三鍋 | 3 |
| 157 | 9月10日 | 山行部 | 堂満岳～釈迦岳 | 中島 | 3 |
| 158 | 9月10～11 | 個人 | 大菩薩嶺・鶏冠山・大マテイ山 | 川本 | 1 |
| 159 | 9月11日 | 個人 | 摩耶山 | 柴田 | 1 |
| 160 | 9月11日 | LL | 那岐山 | 松本 | 2 |
| 161 | 9月12日 | LL | 後山 | 松本 | 2 |
| 162 | 9月12日 | LL | 安蔵山 | 三鍋 | 2 |
| 163 | 9月14日 | LL | アイスロード^シュラインロード | 廣川 | 2 |
| 164 | 9月16日 | LL | ポンポン山 | 佐々木 | 3 |
| 165 | 9月17～18 | LL | 扇ノ山他 | 藤井 | 3 |
| 166 | 9月20日 | LL | 峰床山 | 三鍋 | 2 |
| 167 | 9月21日 | LL | 和気アルプス | 松本 | 2 |
| 168 | 9月25日 | 山行部 | 後山 | 藤井 | 5 |
| 169 | 9月25日 | 個人 | 西お多福山～紅葉谷 | 中島 | 1 |
| 170 | 9月26日 | LL | 三国岳・経ヶ岳 | 三鍋 | 4 |
| 2022年 | 山行回数(18)参加数(54) | | 山行日数(20)延参加数(58) | | 54 |
| 2021年 | 山行回数(25)参加数(62) | | 山行日数(25)延参加数(62) | | 参加実数/率 |
| 前年比 | 山行回数(72.0%)参加数(87.1%) | | 山行日数(80.0%)延参加数(93.5%) | | 15/30 50.0% |
| 171 | 10月1日 | LL | 交野山縦走 | 川本 | 8 |
| 172 | 10月1～5 | 個人 | 大滝根山・鎌倉山・一切経山 | 藤井 | 1 |
| 173 | 10月2日 | LL | 六甲 大師道～森林公園～ | 松本 | 2 |
| 174 | 10月2日 | 個人 | 摩耶山 | 柴田 | 1 |
| 175 | 10月4日 | LL | 養老山・三国岳 | 三鍋 | 2 |
| 176 | 10月6日 | 個人 | 愛宕山 | 廣川 | 1 |
| 177 | 10月8日 | LL | 京都トレイル・北山東部1 | 楠見 | 5 |
| 178 | 10月8日 | LL | 六甲 岡本～魚屋道～有馬 | 廣川 | 2 |
| 179 | 10月11日 | 山行部 | ブンゲン(バスハイク下見) | 藤井 | 4 |
| 180 | 10月12日 | LL | 御池岳 | 廣川 | 2 |
| 181 | 10月12～16 | 個人 | 妙高・火打山 | 柴田 | 1 |
| 182 | 10月15日 | 個人 | 明ヶ田尾山～鉢伏山 | 石井 | 1 |
| 183 | 10月15日 | LL | 六甲 杣谷峠～新穂高～ | 松本 | 2 |
| 184 | 10月15日 | LL | 六甲 有馬～西お多福山～ | 中島 | 2 |
| 185 | 10月16日 | 福寿草作業 | ポンポン山 | 佐々木 | 7 |
| 186 | 10月17～18 | LL | 靱糠山 | 三鍋 | 2 |
| 187 | 10月18日 | LL | 六甲全山縦走3 摩耶山 | 佐々木 | 3 |
| 188 | 10月19日 | LL | 伯母子岳・護摩壇山・龍神岳 | 松本 | 2 |
| 189 | 10月22日 | 山行部 | バスハイク ブンゲン～虎子山 | 藤井 | 13 |
| 190 | 10月24日 | LL | 大文字山 | 三鍋 | 4 |
| 191 | 10月26日 | LL | 生駒山 | 石井 | 2 |
| 192 | 10月26日 | LL | 鈴鹿 竜ヶ岳 | 松本 | 2 |
| 193 | 10月28日 | LL | 京都トレイル・北山東部2 | 楠見 | 3 |
| 194 | 10月29日 | LL | 鈴鹿 釈迦ヶ岳 | 藤井 | 3 |
| 195 | 10月31日 | LL | 京都北山 滝谷山 | 三鍋 | 2 |
| 196 | 10月31日 | LL | 三上山 | 佐々木 | 2 |
| 2022年 | 山行回数(26)参加数(79) | | 山行日数(35)延参加数(89) | | 79 0 |
| 2021年 | 山行回数(31)参加数(84) | | 山行日数(37)延参加数(103) | | 参加実数/率 |
| 前年比 | 山行回数(83.9%)参加数(94.0%) | | 山行日数(94.6%)延参加数(86.4%) | | 19/30 63.3% |

2023年1月～3月 山行部企画の山行

① 鍋開き山行 1/9 (月) 別紙<2023年鍋開き会食・ハイクのご案内>参照

② 高尾山(大阪) 1/28

ほぼ後半の生駒縦走歩道です。万葉植物園、鐘の鳴る展望台、高安山の三角点。眺望は所々開けます。水仙郷、満開であってほしいです

日 時 1月28日(土) JR高槻改札口 7:20 又は近鉄額田駅改札口山側 8:50 集合
コース 額田駅→僕らの広場→鐘の鳴る展望台→十三峠→高安山駅→高尾山→JR柏原駅
歩行距離 16 歩行時間 6時間標高差 472m+α
装 備 日帰りハイキング一式(コンパス 地形図 雨具 ヘッドランプ 防寒具 カイロ等)
費 用 交通費 1600円程度
募 集 1月17日(火) 〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止
申込先 [川本宛アドレス huteikei.zaviel@gmail.com](mailto:huteikei.zaviel@gmail.com)

③ 愛宕山、竜ヶ岳 2/11

お馴染みの愛宕山から少し足を伸ばして竜ヶ岳へ雪 景色を楽しみましょう！

日 時 2月11日(土) 阪急嵐山駅 8:00 集合 (8:05のバスに乗車)
コース 清滝バス停～大杉谷～愛宕神社下(昼食)～竜ヶ岳～愛宕神社下～水尾の分れ
～保津峡
距 離 約14km 歩行時間 約7時間
装 備 冬山日帰りハイキング装備一式 (アイゼンまたは軽アイゼン必要)
費 用 概算 1190円
高槻市駅 7:21 阪急京都本線快速急行→桂乗換(嵐山線) 7:45→7:53 嵐山
→8:05 発 京都バス→8:20 清滝
(帰り) 保津峡→京都→高槻
募 集 2月4日(土) 〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止
申込先 中島宛アドレス hiro-nakajima1951@zeus.eonet.ne.jp 携帯 090-3949-3864

④ 高見山(霧氷登山) 2/18

美しい三角形の山容で奈良と三重の県境にそびえる高見山は、その名の通り山頂からの視界が見事です。台高山脈の雄大な山並み、眼下には鎧岳、兜岳など曾爾の山々を遠望できます。

日 時 2月18日(土) 榛原駅 8:00 集合
榛原駅(南口) 8:15 発乗車 → 高見登山口 8:53 着
参考) JR高槻 6:13→鶴橋 7:00 近鉄鶴橋 7:09→榛原 8:00 着
コース 高見登山口 9:15→ 杉谷平野分岐→高見山 12:00→分岐→避難小屋→

471m→たかすみ温泉 15:00

距離 約 7.4km 歩行時間 約 5時間 30分 上り下り 826m

装 備 冬山日帰りハイキング一式(アイゼン必携)

費 用 概算 4680円

行き) 高槻駅⇒榛原駅(片道 1240円)

榛原駅 8:15 ⇒ 高見登山口 8:53 (片道 1080円)

帰り) たかすみ温泉前 16:00⇒ 榛原駅(南口 16:43)(片道 1120円)

募 集 2月11日(土) 〆切申込み3名以上で実施 雨天中止

申込先 藤井宛アドレス kiyoko515@hotmail.com 携帯電話 090-3054-5256

⑤中山連山縦走(478m)3/4

足洗川から天宮塚を経て中山最高峰至るコースから登ります

日 時 3月4日(土) 集合 阪急中山観音駅改札口前9時00分集合

コース 阪急中山観音駅→信徒会館→天宮塚→山頂展望所→万願寺西山→送電線鉄塔下
→万願寺出合→辰巳橋→阪急山本駅

歩行距離 10k 歩行時間 3時間35分

参考) 阪急高槻市 7:55(快速急行・大阪梅田行) → 十三 8:15/8:23(宝塚線急行
・宝塚行) → 中山観音駅 8:47

装 備 日帰りハイキング一式

募 集 2月25日(土) 〆切申込み3名以上で実施 雨天中止

費 用 阪急電鉄 高槻市駅→中山観音駅 380円 + 山本駅→高槻市駅 380円 計 760円

申込先 野崎宛 メール miyuki_n20090326@yahoo.co.jp 090-7488-5270 (SMS)

⑥金勝アルプス 3/18

稜線には風化した巨岩、奇岩があり 特に天狗岩はその上に立つと琵琶湖と湖南地帯の素晴らしい眺望が楽しめます

日 時 3月18日(土) 滋賀県草津駅に集合(9:00の出発の帝産湖南バスに乗車)
(高槻 8:01⇒8:14 京都 8:22⇒8:45 草津 9:00⇒上桐生 9:14)

コース 上桐生バス停→落ヶ滝→子鶏冠山→鶏冠山→天狗岩→竜王山→上桐生バス停

距離 11.2km 上り/下り 720m 718m タイム 5:23

装 備 日帰り登山一式

費 用 高槻⇒草津 770円、草津⇒上桐生バス停 440、1210円×2=2420円

募 集 3月11日〆切 申込3名以上で実施 雨天中止

申込先 廣川宛アドレス noharaut0313@gmail.com

以上6件参加申込お待ちしております



広報部・掲示板

2022年11月（楠見）

「会員部門」

◎入会者

11月：3名の方が入会されました。10月に体験ハイキングに参加していただきました。当日、参加された会員の方々に協力いただきました。ありがとうございました。

2名の方はHPからの問い合わせ、もう1名の方は会員からの紹介です。

山田さん・北村さん・細川さんの自己紹介「はじめまして」を掲載しています。

会員証や会員グッズをお送りしました。みなさん、よろしくお願ひします。

「機関紙部門」

▲会報の原稿について

A4サイズで、可能な方はPDFに変換して原稿をお送りください。

〔フォント・11、字体・明朝体〕⇒但し『タイトルのフォントや字体』は指定しません。

余白：上・2.5、下・3.0、左右・2.0 *編集をスムーズに行うため、ご協力をお願いします。

〈原稿締め切りと「やまびこ」原稿の担当〉

・会報404号（1月号） やまびこの原稿は、南さん

原稿締め切り・1月21日、発行・1月28日

送付先：toshi38380101@gmail.com（三鍋さん）

△HPの原稿

山行報告・写真をお送りください。お待ちしております。送付先：同上

「財政部門」

▲財政部門会議を10月25日に開催しました。報告は別紙参照して下さい。

▽特別基金「遭難対策基金」検討委員会

今回は12月13日（火）午前10～12時を予定しています。

○府連関係

組織担当者会議『9月8日（木）19～21時』開催 連盟事務所12名、リモート参加14名

高槻労山からは楠見がリモート参加しました。大阪労山ニュース11月号を参照して下さい。

『大阪府連・理事会10月の議題より抜粋』

会員拡大の好事例として、2つの会の紹介がありました。

①きたろうHC：高齢化を考えた活動として、自然文化に関する活動や会員間の交流。

②八尾山の会：HP・山行中の声かけ・会の名刺を配布。ラジオ局でインタビューを受ける。

③兵庫県連：昨年1900人を割り込む危機的な事態。県連盟として、組織委員会が中心となり、各専門部と一致協力して若い新入会員の確保と会員拡大に取り組んで行くこととなった。

山行部（クリーンハイク・納山祭）

12月11日（日）恒例の清掃ハイク（ゴミ拾い）・納山祭

- ① 集合場所 摂津峡入口鬼子母神前
高槻市営バス上ノロバス停より徒歩10分です。
- ② 集合時間 9:00
 - ・JR高槻駅前バス乗り場北①です。
 - ・上ノロ行きバス8:11、8:19、8:27に乗れば、間に合います。
- ③ その他
 - ・雨天決行です。
 - ・昼食は各自で用意して下さい。
 - ・おやつなど用意します。

※納山祭時に、テントの張り方の講習を行い、みんなで点検します。

山行部クリーンハイク担当 廣川 Mail : noharauta0313@gmail.com

2023年1月9日(月)鍋開き会食・ハイクのご案内

高槻労山会員の皆さまへ

11月に入り 街も山も彩を増してきています 皆様ますますご健勝のことと存じます

さて 先行きは不透明ですが コロナ対策に留意しながら 本会は活動を活発に再開し 新入会者も増えつつあります

そこで 今年度も「鍋開き・ハイク」を 宿泊を伴わないで 全会員が参加できるような企画をしました

万障お繰り合わせの上 ご参加いただきますようお願いいたします

記

日時 2023年1月9日(月)

集合場所 JR島本駅西口 8:30 集合 (JR高槻 8:18 発→島本 8:23 着)

会食のみの方:和ダイニング 四季彩々 12:15 集合

*道案内【JR高槻駅より徒歩3分】JR高槻駅 中央改札を左折 ⇒
アルプラザを通り抜けてアクトモール(芥川商店街)へ ⇒
「王将」と「天ぷら多加良」の間の通りを歩いてまっすぐ左手
高槻市芥川町1-10-30 (Tel 072-684-7677)

山行コース *JR島本駅 8:40→若山神社→太閤道→磐手橋バス停 11:45
→和ダイニング四季彩々 12:15

距離約 9.5km 歩行時間約 3.5 時間

山行後 和ダイニング 四季彩々 で鍋開き会食 12:15～

装 備 日帰り装備一式<雨天 山行中止 会食場所現地集合で会食のみ>

参加費 1000円 (内容 ランチコース ミニ懐石 2700円)

(会より会食費 1700円を負担します 但し飲物は自己負担)

申 込 12月28日(水) 〆切 参加・不参加が未定の場合 1/4(水) まで
お待ちしております

申込先 藤井宛アドレス kiyoko515@hotmail.com 090-3054-5256

FAX 072-627-0467

多くの会員で楽しく鍋開き会食・ハイクしましょう!



11～2月 LLハイキングのご案内

2022年11月
楠見

▼▼▼LLハイキングの計画▼▼▼

●京都トレイルハイキング



「山行日 11月25日（金）＊雨天の場合、26日（土）に変更」

- 行き先 北山西部コース1
- 集合時間・集合場所 阪急高槻駅改札内、午前7時50集合（8時2分発快速に乗車）
もしくは、叡電叡電二ノ瀬 午前9時30分
- コース 叡電「二の瀬」～夜泣峠～向山～山幸橋氷室口～盗人小屋跡分岐～氷室～
京見峠登り口～鷹峯減光庵前バス停（11.5Km）

＊申し込み締め切り：11月19日（土）

＊11月11日（金）実施予定でしたが、都合により変更しました。

「山行日 12月2日（金）＊雨天の場合、3日（土）に変更」（再度の掲載）

- 行き先 北山西部コース2
- 集合時間・集合場所 阪急高槻駅改札内、午前7時50集合（8時2分発快速に乗車）
もしくは、鷹峯減光庵前バス停9時40分
- コース 鷹峯減光庵前バス停～京見峠登り口～上ノ水峠～沢ノ池北端～仏栗峠～
福ヶ谷林道分岐～高雄白雲橋・梅ノ尾バス停（9.9Km）

＊申し込み締め切り：11月26日（土）

「山行日 2月25日（土）＊雨天延期」

- 行き先 西山コース1
- 集合時間・集合場所 阪急高槻駅改札内、午前9時集合（9時12分発快速に乗車）
もしくは、梅ノ尾バス停10時45分
- コース 梅ノ尾バス停～潜没橋～金鈴橋～落合～六丁峠～鳥居本～トロッコ嵐山～
トロッコ嵐山～嵐山渡月橋

＊申し込み締め切り：2月18日（土）

＊3月11日（土）西山コース2を予定しています。

コースが短いため、これまで参加された方々とコースの相談をしたいと思います。

京都トレイル10回目となります。ハイキング後、ささやかな打ち上げをしたいと思います。



▲▲▲奈良の山城ハイキング▲▲▲

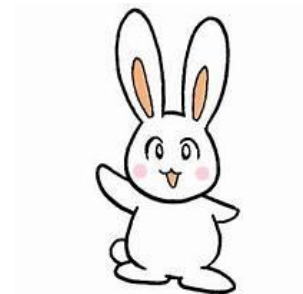
「山行日 1月21日(土) *雨天・大雪の場合 中止」

- 行き先 宇陀松山城
 - 集合時間・集合場所 JR 高槻駅改札内 8時35分もしくは、榛原駅改札前 10時30分
 - コース JR 高槻駅～大阪駅～近鉄鶴橋～榛原～奈良交通バス・大宇陀
- *申し込み締め切り：1月14日(土)

「山行日 2月4日(土) *雨天・大雪の場合中止」

- 行き先 龍王山城
 - 集合時間・集合場所 JR 高槻駅改札内 9時20分もしくは、柳本駅改札前 11時15分
 - コース JR 高槻駅～京都駅～奈良駅～柳本駅
- *申し込み締め切り：1月28日(土)

- 3人以上で実施します。若干名の一般参加・可
 - 持ち物：ハイキング装備、地図、マスク、手指用消毒液
 - 楠見まで申し込みをして下さい。
- 090(3924)0966 yayyay@amber.plala.or.jp





☆12月20日(第3火)小谷山(494.5m)

日本五大山城の一つ。戦国武将浅井長政の居城で、織田信長によって滅ぼされた。戦国の世に翻弄されたお市の方の怨念が漂っているかも・・・

〔アクセス〕 JR高槻駅(7:36) — (9:17) 河毛駅

〔コース〕 河毛駅—徒歩—登山口—山城丸跡—福寿丸跡—小谷山—清水谷分岐—小谷城本丸跡—
大手道—登山口—河毛駅

〔歩行距離〕 約9.5km 〔歩行時間〕 約4時間30分 〔所要時間〕 約6時間

〔費用〕 高槻～河毛駅 1,980円×2=3,960
ある程度人数がそろえば青春切符を利用 ⇨ 2,410円

☆1月18水日(第3水)愛宕山(924m) 愛宕 初まいり

〔アクセス〕 JR高槻(新快速8:04発) — (8:16) 京都(8:17) — (8:53) 保津峡

〔コース〕 保津峡—尾根—荒神峠—水尾別れ—愛宕神社—神社下分岐—水尾
15:32バスで保津峡駅へ

〔歩行距離〕 約6.5km 〔所要時間〕 約5時間～5時間半

〔費用〕 高槻～保津峡 680円×2=1,360円 水尾～保津峡 250円 合計 1,610円

*状況により、アイゼン持参

☆2月22水日(第4水)ポンポン山・福寿草(678.9m)

高槻駅北中畑行きバス(9:34発) — 中畑—西尾根—福寿草自生地—カマガタニー
東尾根—ポンポン山—本山寺—ロータリー — 本山時古道尾根? — 原大橋

〔歩行距離〕 約11.5km 〔所要時間〕 約5時間～5時間半

〔費用〕 高槻駅北～中畑 620円 原大橋～高槻駅北 220円 合計 840円

☆3月15日(第3水)奥島山(424.7m)・・・11月中止しましたので、再計画です・

近江八幡の山。古代は琵琶湖に浮かぶ島の最高峰だったそうです。天気の良いと沖ノ島や比良連峰が見えます。

〔アクセス〕 JR高槻駅(8:04) — (8:56) 近江八幡(9:15) — 近江バス — ((9:29) 渡合

〔コース〕 バス停渡合～若宮神社～水フォーラム記念林～奥島山(津田山)～長命寺山～長命寺
バス停～近江八幡駅～高槻

(長命寺バス停時刻 13:15 13:45 14:15 14:40 最終 20:00)

〔歩行距離〕 約7km 〔歩行時間〕 約3時間10分 〔所要時間〕 約4時間

〔費用〕 高槻～近江八幡駅(1,170円×2) 近江八幡～渡合(420円) 長命寺～近江八幡(500円)
合計 3,260円

4日前までに Sasaki へ申し込んでください

090-9706-0774 kamosofuji@ybb.ne.jp

はじめまして

| | | | |
|---|-------------------------|--------------|------------|
| 氏名 | 山田 有子 | 生年月日 (西暦) | 1969年4月20日 |
| 住所 | 高槻市白梅町5-20-1107 | | |
| 電話番号 | 090-7497-4493 | | |
| 山行歴を3つぐらい選んで教えてください。どんな山行でも結構です。 | | | |
| 山行歴① | 京都愛宕山 | | |
| 山行歴② | | | |
| 山行歴③ | | | |
| 希望する山行の形態を教えてください。今できなくても、やってみたいと思うものでも結構です。その場合、山行に参加するときは、その旨をリーダーに知らせてください。 | | | |
| 種類① | 日帰り(○)小屋どまり()テント泊() | | |
| 種類② | 縦走()岩登り()沢登り()その他() | | |
| 参加できる曜日 | 土日祝日 | | |
| 自己紹介 | | | |
| <p>自然の中を歩くこと、空や植物の写真を撮ることが好きで入会させていただきました。登山に関しては初心者です。どうぞよろしくお願ひ致します。</p> | | | |
| 行ってみたい山や山域について | | | |
| <p>みなさんの足をひっぱらないように、また写真なども撮りながら自然を楽しめるようになればと思います。高い山を目指すというよりは自然の景色や植物を楽しめるようになりたいです。</p> | | | |

はじめまして

| | | | |
|---|-------------------------|--------------|------------|
| 氏名 | 北村 貴美子 | 生年月日 (西暦) | 1957年6月24日 |
| 住所 | 茨木市上穂積1丁目1-7-708 | | |
| 電話番号 | 090-9709-1306 | | |
| 山行歴を3つぐらい選んで教えてください。どんな山行でも結構です。 | | | |
| 山行歴① | 愛宕山・大和葛城山(単独) | | |
| 山行歴② | 白山(ツアー) | | |
| 山行歴③ | 北岳(ツアー) | | |
| 希望する山行の形態を教えてください。今できなくても、やってみたいと思うものでも結構です。その場合、山行に参加するときは、その旨をリーダーに知らせてください。 | | | |
| 種類① | 日帰り(○)小屋どまり(○)テント泊() | | |
| 種類② | 縦走(○)岩登り()沢登り()その他() | | |
| 参加できる曜日 | 火～木、土日 | | |
| <p>自己紹介</p> <p>23歳の時誘われて富士山弾丸登山をしましたが、その後長年は興味もなく過ごしてきました。子育てが落ち着いてきた頃から芦生原生林など森歩きを始め、徐々に登山になりました。「マークスの山」を読んで北岳をめざして今年アルプス&山小屋デビューしたばかりです。</p> | | | |
| <p>行ってみたい山や山域について</p> <p>花のきれいな山域、たとえば雲ノ平、大雪山、紅葉の栗駒山、苗場山、涸沢カール。百名山の大山、白馬岳、尾瀬の山、大菩薩嶺、常念岳、蔵王など。天王山やポンポン山のマイナーコース。</p> | | | |

はじめまして

| | | | |
|--|-------------------------------------|--------------|------------|
| 氏名 | 細川 隆司 | 生年月日 (西暦) | 1957年8月28日 |
| 住所 | 高槻市昭和台町2-13-25 | | |
| 電話番号 | 080-6207-8280 | | |
| 山行歴を3つぐらい選んで教えてください。どんな山行でも結構です。 | | | |
| 山行歴① | 富士山 | | |
| 山行歴② | 御在所岳 | | |
| 山行歴③ | 武奈ヶ岳 | | |
| 希望する山行の形態を教えてください。今できなくても、やってみたいと思うものでも結構です。その場合、山行に参加するときは、その旨をリーダーに知らせてください。 | | | |
| 種類① | 日帰り() 小屋どまり(○) テント泊(○) | | |
| 種類② | 縦走() 岩登り() 沢登り() その他(白山 穂高岳 八ヶ岳) | | |
| 参加できる曜日 | 土曜 平日不定期 | | |
| 自己紹介 はじめまして 子供の頃はカブスカウト ボーイスカウトをしていました。 又学生時代は茨木銭原でキャンプカウンセラーをしていました。 これからは山行きとアウトドアを趣味としていきたいと思っております。 | | | |
| 行ってみたい山や山域について | | | |

河内山 646.8m

地形図「中河内」

ポンポン山雑感

2022年11月8日

三鍋敏郎

美しく快適な尾根歩きが楽しめる山

余呉トレイルの山で以前から気になっていた中河内から登る「河内山」敦賀方面では「池内山」と呼ばれる 646.8mの山に今回挑戦した。

中河内集落にある広峰神社の前に車を止め登山準備。国道 365 号線を北上していた時に降り始めた雨は止み、空の一部が少し明るくなり青空も少し覗く。

集落の手前にある尾根の鼻、標高点 433.8mの近く辺りを探ると登山道が見つかった。道は広く古代から利用されていたのか荷馬車などで抉れて切通しになっているので若狭との交流道路だったと思われる。



自然林の中の山道は快適に続いている。全体が自然林でブナの木もまじりタカノツメやコシアブラなどの黄葉も美しい。稜線に近づくと昔使われていたコンクリート製の郵便中継ポストがある。人が立って二三人入れるほどの広さ。この辺りは余呉湖から北に連続する 600m前後の山並みに東西に分断された地形なので、山越えが一番効率が良いのだろう。双方から尾根まで郵便物を担ぎ上げて中継ポストに入れて互いが持ち帰る。建物の屋根には「〒」のマークがあるので昭和のはじめ頃まで使われていたのだろうか。尾根筋は見事なブナ林に覆われていた。特に P 601m 辺りの稜線は広々として見事なブナ林が広がっている。快適な稜線歩きは全員鼻歌交じりになるほど気持ち開放され、河内山山頂までアップダウンも少なく快適な散歩道。落ち葉もフカフカでブナの黄葉もカエデの紅葉も美しい。

河内山山頂は樹林に囲まれあまり展望はないが池河内辺りや蒼い山並みが木々の間から見える。山頂広場の日当たりの良い場所でランチタイム。

ランチ後は再び北に向かう。少し下り、小ピークを越えると右手に池があり辺りの紅葉

が美しい。

これからのルートも尾根が複雑に絡むので読図が難しい。慎重に方向を確かめながら歩く。突然雨が降り始めた。カッパや傘を差し斜面を歩く。獣たちがヤブを避けてトラバース気味に歩いているのでそれに従う。下降点のピーク 620mから下山予定尾根にある P622mの手前の鉄塔を目指す。



鉄塔下で身支度を整え下山コースの尾根を探すが、ここにも米買い道らしき痕跡がありそれを辿る。ほぼ尾根筋を下っているが長年使われていないのでヤブが被る場所があるがそれほどの障害もなく歩ける。網谷川沿いの道に出ると。土木作業中で、林道がぬかるんでいる。コマユミの実が赤く輝いている。対岸の陽光を浴びる黄葉を眺めながら歩くと民家が見えて来た。村人に挨拶すると、優しい言葉が返ってくる。



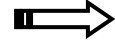
★メンバー 三鍋他、4名 ★コース 神社 9:30～P601m10:28 発 32～河内山 11:20 発 11:58～下降点 620m12:43～林道 13:20～神社 14:05

原稿募集!

ポンポン山

では、貴方の原稿を募集しています。山行報告、
山で感じたこと、その他、どんどん原稿をお書きください。

原稿は必ずこの点線の枠内でお願いいたします(A4)サイズ、
上余白2.5cm、下余白3cm、左右余白各2.0cm)。



編集後記

冬はキノコの季節です。森には落ち葉に隠れて見つけにくいキノコや、ツキヨタケのように目に付きやすい毒キノコなど様々なキノコがありますが、近年はめっきりキノコの発生数が減ったように思います。ナメコなどは気温が低く湿気の多い場所に多く発生しますが、温暖化と鹿などによる食害などで下層植物が減少し、林床の乾燥化が著しく進んだことがキノコ発生数減少の一因だと考えています。

林床の下層植物は、降雨や積雪等による地面の流失を防ぐ必要不可欠な存在ですが、食害や温暖化で下層植物が消滅した斜面では、線状降水帯などで大量の降雨で表土が流失し、ミズナラ、コナラ、ブナなどの根が無惨に剥き出しになり地面との定着度が失われ、強風や積雪の重みで簡単に倒壊します。最近よく目立つのがコシアブラの木の倒壊です。ブナのように寒冷地を好むコシアブラの大木は根が剥き出しになると接地面が減少し自重を支えきれず簡単に根返りしてしまいます。

各地で起きている土砂崩れや河川の氾濫なども下層植物の減少が主な原因です。山肌の表土が雨で流され谷をせき止めると、一時的なダムとなり鉄砲水が起こりやすい状態となります。線状降水帯での連続降雨が起こると下流の河川に大量の土砂を押し流し中流域や河口付近で堆積し、洪水の基盤となる広大な中洲を作りあげます。

堤防を何度嵩上げしても洪水の根本的な解決にはなりません。砂防ダムや道路、箱物を作り続ける行政から、漁場を守るため山に木を植林する漁師のように、現状を見極め、害獣駆除と同時に動物たちの食料となる、実のなる広葉樹の植林を行い、豊かな健康森林を築きあげる行政への転換が今急務だと考えています。

三鍋敏郎

代表者 :柴田 武徳 編集・三鍋敏郎 印刷・製本・発送 佐々木ふじ子

1月号の編集者 第404号 三鍋 〆切 1月21日(土) 印刷1月28日(土)

「原稿送り先」 toshi38380101@gmail.com PDFでも可能

1月号 やまびこ 南さん



Takatuki-Rozan

高槻勤労者山岳会

ホームページ

<http://takatsukirozan.o.oo7.jp>

(高槻市芥川町3丁目11-3)

郵便振替

高槻 労山 口座番号 00960-8-83837(会費用)

高槻労山遭対基金 口座番号 00920-2-92954(遭対用)

2022年 11月26日発行